



## 小型杭打機 (DHJ08~DHJ45) による登降坂について

### ●リーダ格納状態 (輸送状態)

- ・登降坂角度は最大 15 度を超えないこと。
- ・リーダ側 (前側) けんうわい側 (後側) どちらの向きでも登降坂可能。

※DHJ08 及び DHJ12 によるロッドを装着してのリーダ格納時はけんうわい側 (後側) を山側に向けて登降坂すること。

※DHJ45 は登坂姿勢により登降坂可否が異なるので取扱説明書又は特殊改造仕様書を参照すること。

### ●リーダが立った状態での登降坂

- ・登降坂角度は最大 7 度を超えないこと。
- ・リーダ角度は本体に対して垂直にすること。
- ・リーダ側 (前側) を山側に向けて登り、けんうわい側 (後側) を谷側に向けバックで降りること。
- ・水平堅土上でリーダが本体に対して垂直時の安定度が前方 9 度後方 16 度以上あること。

### 注意)

1. 登降坂の始めと終わりはリーダのあおりの影響がでる為、できる限りなだらかにすること。
2. 可能な限り低速で登降坂し、坂を登り (降り) 切って、水平に移る際には急激な衝撃を加えない様、慎重に運転すること。
3. 走行地盤は凹凸がなくかつ堅くクローラシューが沈まない地盤とすること。  
斜面上に於いて旋回は絶対にしないこと。(転倒の危険性有り)
4. 斜面に対してまっすぐに登降坂し (斜め登降坂禁止)、ステアリング操作はしないこと。

以上